

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】平成 17 年 10 月 6 日 (2005.10.6)

【公開番号】特開 2004-133775 (P2004-133775A)
【公開日】平成 16 年 4 月 30 日 (2004.4.30)
【年通号数】公開・登録公報 2004-017
【出願番号】特願 2002-298924 (P2002-298924)
【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 17/22

G 0 6 F 17/30

【F I】

G 0 6 F 17/22 5 2 0 R

G 0 6 F 17/22 5 2 0 G

G 0 6 F 17/30 1 7 0 J

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 5 月 24 日 (2005.5.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】辞書データ検索装置、辞書データ検索プログラム、辞書データ検索プログラムが記憶されたコンピュータ読み取り可能な記憶媒体、辞書データ検索方法、及び携帯端末装置

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

文字のよみと当該文字のよみに応じて出力される変換語の候補とが対応づけられた辞書データを、複数記憶可能な辞書記憶手段と、

文字のよみを入力するための入力手段と、

上記入力手段に入力された文字のよみに対応する変換語の候補を、上記辞書記憶手段に記憶されている上記辞書データから検索し、出力する検索実行手段と、

上記辞書記憶手段に複数の辞書データが蓄積されている場合に上記検索実行手段が検索する上記複数の辞書データの順番を、ユーザからの入力によって取得する検索順取得手段と、

上記検索順取得手段で取得した順番を記憶する検索順記憶手段と、

上記検索順記憶手段に記憶されている順番に従って、検索を実行するよう上記検索実行手段を制御する制御手段と

を備えたことを特徴とする辞書データ検索装置。

【請求項 2】

上記辞書データ検索装置は、更に

外部より辞書データを受信することが可能な通信手段を備え、

上記制御手段は、上記受信した辞書データを記憶するよう上記辞書記憶手段を制御すること

を特徴とする請求項 1 に記載の辞書データ検索装置。

【請求項 3】

上記辞書データ検索装置は、更に、

上記記憶手段に記憶されている複数の辞書データの各々について、検索の対象とするか否かを設定できる辞書データ検索設定手段を備え、

上記検索実行手段は、上記辞書データ検索設定手段によって検索の対象に設定された辞書データにおいて前記変換語の候補を検索し、出力すること

を特徴とする請求項 1 に記載の辞書データ検索装置。

【請求項 4】

上記辞書データ検索装置は、更に、

上記検索実行手段が出力する変換語の候補の出力数を設定する出力数設定手段を備え、

上記検索実行手段は、検索で得られた変換語の候補が上記出力数設定手段によって設定された出力数よりも多い場合には、変換語の候補を上記設定された出力数だけ出力すること

を特徴とする請求項 1 に記載の辞書データ検索装置。

【請求項 5】

上記検索実行手段は、

上記入力手段によって入力された文字に対応する変換語の候補を予測変換機能に基づいて検索し、出力すること

を特徴とする請求項 1 に記載の辞書データ検索装置。

【請求項 6】

辞書記憶手段に記憶されている、文字のよみと当該文字のよみに応じて出力される変換語の候補とが対応づけられた複数の辞書データに対して、ユーザにより指定された、該各辞書データを上記変換語の候補の検索に用いる順番を取得して検索順記憶手段に記憶する検索順取得手段と、

入力手段を介して文字のよみが入力された際に、該入力された文字のよみに対応する変換語の候補を、上記辞書記憶手段に記憶されている上記辞書データから検索して出力する検索実行手段を、上記検索順記憶手段に記憶されている順番に従って上記辞書データを用いて上記検索を実行するように上記検索実行手段を制御する制御手段

としてコンピュータを機能させるための辞書データ検索プログラム。

【請求項 7】

辞書記憶手段に記憶されている、文字のよみと当該文字のよみに応じて出力される変換語の候補とが対応づけられた複数の辞書データに対して、ユーザにより指定された、該各辞書データを上記変換語の候補の検索に用いる順番を取得して検索順記憶手段に記憶する検索順取得手段と、

入力手段を介して文字のよみが入力された際に、該入力された文字のよみに対応する変換語の候補を、上記辞書記憶手段に記憶されている上記辞書データから検索して出力する検索実行手段を、上記検索順記憶手段に記憶されている順番に従って上記辞書データを用いて上記検索を実行するように上記検索実行手段を制御する制御手段

としてコンピュータを機能させるための辞書データ検索プログラムが記憶されたコンピュータ読み取り可能な記憶媒体。

【請求項 8】

文字のよみと当該文字のよみに応じて出力される変換語の候補とが対応づけられた辞書データを、複数記憶可能な辞書記憶手段を備えた辞書データ検索装置の辞書データ検索方法であって、

ユーザからの入力によって、上記辞書記憶手段に複数の辞書データが蓄積されている場合に、検索する上記複数の辞書データの順番を取得する検索順取得ステップと、

上記検索順取得ステップで取得した順番を記憶する検索順記憶ステップと、

文字のよみの入力を受けるための入力ステップと、

上記入力ステップにおいて文字のよみが入力された場合、上記検索順記憶ステップにお

いて記憶された順番に従って、上記入力された文字のよみに対応する変換語の候補を、上記辞書記憶手段に記憶されている上記辞書データから検索し、出力する検索実行ステップと

を備えた辞書データ検索方法。

【請求項 9】

文字のよみと当該文字のよみに応じて出力される変換語の候補とが対応づけられた辞書データを、複数記憶可能な辞書記憶手段と、

文字のよみを入力するための入力手段と、

上記入力手段に入力された文字のよみに対応する変換語の候補を、上記辞書記憶手段に記憶されている上記辞書データから検索し、出力する検索実行手段と、

上記辞書記憶手段に複数の辞書データが蓄積されている場合に上記検索実行手段が検索する上記複数の辞書データの順番を、ユーザからの入力によって取得する検索順取得手段と、

上記検索順取得手段で取得した順番を記憶する検索順記憶手段と、

上記検索順記憶手段に記憶されている順番に従って、検索を実行するよう上記検索実行手段を制御する制御手段とを有する辞書データ検索装置を備えたこと

を特徴とする携帯端末装置。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】

本発明は、広くは文字入力機能を有する情報処理装置等に適用して好適な辞書データ検索装置、辞書データ検索プログラム、辞書データ検索プログラムが記憶されたコンピュータ読み取り可能な記憶媒体、辞書データ検索方法、及び携帯端末装置に関し、特に、入力した文字または文字列をよみとして、これに対応する所定の文字または文字列に変換するための辞書データを、複数利用可能な辞書データ検索装置、辞書データ検索プログラム、辞書データ検索プログラムが記憶されたコンピュータ読み取り可能な記憶媒体、辞書データ検索方法、及び携帯端末装置に関する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 5】

本発明は上述の課題に鑑みてなされたものであり、その目的は、辞書データの個数が増加しても適切な変換語の候補の出力が行える辞書データ検索装置、辞書データ検索プログラム、辞書データ検索プログラムが記憶されたコンピュータ読み取り可能な記憶媒体、辞書データ検索方法、及び携帯端末装置を提供することにある。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 3】

さらに、本発明は、上記辞書データ検索装置が実行する検索方法、及び上記辞書データ検索装置を備えた携帯端末装置としても把握することができる。